



4月 ますしまっこ

H30・4・5

増島 保育園

ご入園・ご進級おめでとうございます。

春のふんわりと包み込まれるようなやさしい光の中、H30年度が始まりました。

大好きなお母さん・お父さんと離れて初めて保育園という小さな社会に一步を踏み出した新入園の子どもたち。1つ大きくなり新しいクラス・先生・お友だちとの出会いにわくわくドキドキの進級児の子どもたち。今年は未満児32名・年少児48名・年中児58名・年長児52名全園児190名のおともだちと37名の職員でスタートします！

今年も『素直でたくましく心豊かな子に』を目標に、いっぱい遊んで、いっぱい笑って、みんなが笑顔でいられる保育園を目指します。子どもは遊びがお仕事です！！とにかくいっぱい遊んで、自ら経験することで成長をしていきます。自分で選んで自分で工夫して、時には失敗もして、時にはお友だちをぶつかることも経験して、それでもあきらめずにやり抜いたからこそ楽しいと感じる事が出来ます。たくさんのお友だちがいる増島保育園。190人いれば190通りの良いところもぶつかり合いもあります。たくさん経験が子どもたちのこれからの人生を彩り豊かなものにしてくれると思います。でも、まだまだちいさな子どもたち。1人ではできないこと、不安なこともいっぱいありますよね。でも大丈夫！子どもたちのことをいつでも見守ってくれる先生がいます。時にはお母さんのようにやさしく、時にはお父さんのように頼もしく、時にはお姉さん・お兄さんのように親しみやすく大きな家族のようにお子さんを丸ごと認めていきます。ご心配なことがあればいつでもご相談ください。おうちの皆さん一緒に力を合わせてかわいい子どもたちの成長を見守っていきましょう。

子どもたちの健やかな成長を支えていけることに職員一同喜びを感じると共に気を引き締めて頑張っていきたいと思えます。今年1年どうぞよろしく願いいたします。

☆増島保育園の特色☆

～おひさま保育～ おひさま・風・土・水・木・人とのふれあい

・あいさつをする ・おてつだいをする ・はきものをそろえる

子どもたちが安全で遊びこめる場所、保護者の方が安心して預けられる場所、地域の方々にも親しまれる場所、卒園生も懐かしく思っ遊びに来れる場所、職員も楽しく、充実した保育を行える場所であり続けられるよう取り組んでまいります。

『いっぱい遊んで、いっぱい笑ってみんなが笑顔でいられること』それが私たちの最大の願いです。

体 づ く り 心 づ く り 物 づ く り

様々な生活体験を通して何事にも知的好奇心を持ち、意欲的に取り組むことのできる「生きる力」を育んでいきたいと思えます。

職員紹介

増島保育園

園長	洞口 ひとみ	看護師	福山 泰子
主任・統合主任・フリー	洞垣 明菜	事務員	岩村 多香
子育て支援・フリー	倉坪 雅美	(学年主任) 未満児ひよこ 2歳	沖村 美記
年長 うさぎ組 (学年主任)	田中 智美		松本 寿々子
加配	細川 恵	未満児ひよこ 1歳	榑木 靖子
加配 (バス添乗員兼)	川端 涼子		野中 理沙
年長 こあら組	新井 美咲		重澤 陽子
加配	吉田 和代	未満児ひよこ 0歳	板矢 紗織
年中 たんぽぽ組 (学年主任)	福山 千里		森下 和子
フリー	山下 夕奈	未満児フリー保育	高田 美紀
年中 つくし組	下畑 未希	栄養士	倉家 真里子
フリー	間所 有希	調理員	松田 亮子
年少 ばなな組 (学年主任)	田近 真歩		平田 真実
年少 めろん組	中村 芽瑠萌		上道 奈保子
加配	松元 慶子	代替フリー保育士	高尾 文子
年少 もも組	清水 日向子		山崎 八重子
加配	吉澤 明代	お茶のお稽古 (指導)	野中 舞
一時預かり・フリー	垣内 順子		森下 英子先生
延長保育	坂本真知子	和太鼓 指導	川端 洋介先生
	田高 智枝	昔あそび 指導	田高 智枝先生

職員一同、保護者の皆様と心一つに力を合わせて頑張ります！！
1年間どうかよろしく願いいたします。



気になることや、心配なことがありましたら、遠慮なさらずいつでも担任や園長にご相談いただきたいと思ひます。

子どもたちが園生活を楽しめるよう、保護者の皆様のお気持ちを聞かせて頂いたり、子どもたち一人ひとりに寄り添いながら、最善の保育を進めていきたいと思ひます。

◀ 体づくり ▶

★ 体育遊び（年間プログラムを作成し、進めていきます。）

※ 子どもたちの様子をお伝えする『運動だより』も発行します。

☆ 園外保育（散歩や探検をしてたくさん歩きます。）

☆ 昔遊び（田高先生に飛騨の伝承遊びを習います。エプロンシアターも楽しみです。）

☆ 和太鼓（ますしま太鼓）（川端先生にご指導いただきます。）

☆ 体操（毎日行う事を基本とし、晴天時には園庭で行います。）

☆ 雑巾隊（長い廊下や遊戯室をマイ雑巾で一休さん拭き）年長・中は4月より開始

※ 年少は9月より開始予定

◀ 心づくり ▶

☆ 絵本の読み聞かせ（セレクト図書）

園内にある絵本を担当が選んで「セレクト図書」として各クラスでバッグに入れて回覧します。

バッグの中には、セレクト図書の絵本と、貸し出し用紙が入っています。読んだら用紙に記入して園児に持たせてください。回覧は急ぎませんが、2～3日を目安に返却してください。

クラスのみんで順に回して同じ本を読み、同じ世界を共有するのも良いのでは…。また、絵本を通して夢の世界や、冒険の世界と実体験ではあじわえないワールドも楽しめるのではないのでしょうか？

☆ 遊びのコーナー（毎日、自由に遊べるコーナー）

絵本コーナー：年少もも組の前に設定し、自由に読める空間とします。図書館からも定期的に借りてきて読み聞かせにも活用します。

変身コーナー：ドレス スカート 男の子用キャラクター衣装などハンガーにかかった衣装を自分でセレクトし、変身して遊びます。

廃材コーナー：空き箱、広告チラシを利用して自由な発想で好きな物を作って遊びます。

☆ お茶っこ（森下先生に年長さんがお茶の作法をご指導していただきます。）

☆ 食育（季節のクッキング・給食のおばちゃん手作りおやつ・地域の方とのクッキング・自園調理のあたたか〜い給食）

☆ 農育（ボランティアの方にご指導いただいて農業体験します。今年もおいしい野菜を作ります！）

☆ 地域の方との交流（老人会 小学生 中学生 JAキッズぱくぱく 農協青年部 寿楽苑・和光園訪問）

☆ 誕生会の充実（毎月手作りおやつ）全園児でお祝いします。

☆ お手伝い（雑巾隊・月1回の働く手でがんばるデー（草取り・石拾い・靴箱掃除ロッカー掃除など））

☆ なかよし会（月1回行います。異年齢のペアを作り年間を通して交流します。）

☆ いろんな歌を覚える（季節のうた・わらべうた・英語のうた・お礼のうた）

毎月の季節感のある歌をたくさん覚えてクラスで歌って楽しめます。朝の体操の時間には全園児で声を合わせて歌います。歌う楽しさをいっぱい感じて欲しいです。

◀ 物づくり ▶

☆ 廃材遊び（保育室や遊戯室のコーナーに廃材を準備し、いつでも遊べます。）

・はさみやのり、テープなど道具の使い方も遊びながら慣れていきます

☆ コーナー遊び（廃材・自然物・シャボン玉・土・泥・色水づくりなど季節に合わせた活動で発想力を豊かに育てます。）

☆ ビオトープ(池)・どろんこコーナーなど広い園庭でおもいっきり遊びます。

子どもたちの育ちにはとても大切な遊びです。汚れるときもありますが、ご理解ご協力をお願いします。

☆ いろんな素材で主体的に取り組む造形活動

≪ 命を守る訓練 ≫

★毎月の避難訓練、年に1回の不審者対応訓練、防火教室など命を守る訓練を実施します。

『命の大切さ』を伝え、『いざという時に自然に身体が動く』を目標に毎回設定を変えた訓練を行います。保育士も消火訓練・救急救命訓練等を受け子どもたちを守るためにより良い安全対策を心がけます。また吉城福祉会全体での避難訓練も年1回行います。

※ いろんなことにチャレンジして、園児や保護者の皆様にとっても心に残る思い出深い一年としていきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。

環境汚染PM2.5にともなう注意喚起について

県が注意喚起の発表を行った場合、市も同様に防災無線等を活用し、注意情報を流す予定です。

保育園にも連絡が入るので、対応としては屋外での活動は控えます。



ぽかぽかとした春らしい天気！外遊びを思いっきりさせたい！のですが・・・子どもたちの成長に望ましくない環境からは大人が気を付けて守っていかなくてははいけませんね。PM2.5の他にも黄砂によるアレルギー(花粉症みたいな感じ)症状がみられることもあるので、☀でも屋内で過ごすこともあります。

～お原真し～

*スーパーの**買い物袋2枚**(都合のつく方のみで結構です)と**新品のタオル**(出来るだけ無地で白)1枚雑巾1枚寄付していただきたいのでお願いします。4月13日までお願いします。

なお、通園バス利用の方は、お子さんの通園かばんに入れて持たせて下さい。

☆ 集金について

今年度より以上児は事故防止の為、集金は基本口座引き落としとなります。ご了承ください。(主食費(吉城福祉会)の口座より引き落としとなります。引き落とし前に内容と金額をお知らせいたしますので残高確認をお願いいたします。)

また、対象者が特定される集金は例年通り黄色の集金袋にてご依頼いたします。その際にはお釣りのないように、中身を確認の上、基本保育士に手渡し下さい。また袋配布後2～3日後までを目安をお願いいたします。

*バス利用児(新規利用児)

***バス児集金→バスパッチ 120円 お迎えパッチ 105円 ノート 150円**

～お知らせ事項～

1、保育時間について

4月は新入园児のならし保育がありますので、4月の予定表でご確認下さい。

★ 年少児は家庭訪問を4月9日(月)～予定しています。

★ 希望懇談：8月(年長) 11月(年中) 12月(年少)に予定しています。

※ 朝9時までには登園しましょう。

以上児側の門は防犯の為 9時～3時半は施錠します。正面(職員室側)より要件を職員室にお伝え頂き、お入りください。(体調不良によりお迎えの場合は感染防止の為、以上児入口よりお入りください。)

※ 遅刻・欠席連絡も9時までをお願いします。電話にて連絡の際には「クラス名・園児名・理由 休みの期間(いつまで休む予定か)」をお知らせください。

遅刻の場合、給食の関係もありますので、当園予定時間(おおよそ)をお伝え下さい。なお12時以降の給食の対応はできません。(ご相談下さい)

また保育中は担任が電話の対応をすることが出来ませんので、ご了承ください。必要に応じ時間外に連絡をさせていただきます。(欠席等は電話対応の職員にお伝えください。)

2、登降園の送迎は、保護者の責任となっています。

自家用車を利用される方は、路上駐車をしないように、決まった場所に整然と駐車してください。担任はお迎えの方を確認してからお子さんを帰します。お子さんは担任と握手してから帰ります。

また、危険ですので、通園カバンをかけたまま遊具では遊ばせないように気をつけて下さい。

★駐車場内では必ずお子さんの手をつないで、絶対に目を離さないで下さい。駐車場の数が限られていますので、早めの移動のご協力をお願いいたします。

★通園バスを利用している方は、園との連絡はバスノートをご活用下さい。

★4時30分以降の職員室より以上児側の入室はご遠慮下さい。会議や個人情報関係もありますのでご理解ください。また、以上児入り口も防犯上、施錠いたします。ご協力をお願いいたします。

3、土曜日保育について

・ 毎回、希望保育となっています。土曜保育を希望される方は、職員玄関よりお入り下さい。また、午後からも保育を希望される方はお手数ですが、お弁当・水筒・午睡布団をご持参ください。

・ 薬を持参して登園される場合、毎回投薬依頼書を持参ください。(土曜日は対応保育士が異なりますので、継続服用の薬であっても必要となりますのでご了承ください。)

4、服装について

・ 運動、排泄がしやすい服装を心がけていただくとありがたいです。

・ 園児服には名札(左胸)をしっかり付けて下さい。

・ 体操服は主に行事の時に着用しますが、普段にも着用していただいてもいいです。

・ 衣類など全ての物に必ず名前を記入して下さい。

・ 自分で着脱しやすいもの(サスペンダー・オーバーオールはNG)履きやすい靴が良いですね。

- 5、 園児服のポケットにハンカチとティッシュを入れて下さい。ティッシュはポケットから落ちやすいため、布製のケースに入れて持たせてください。物を大切にすることからも必ず名前を記入して下さい。
- 6、 名札にシールを貼らないようお願いします。(貼ると名前が見にくくなります。)
- 7、 キーホルダーは引っかかりや紛失の心配がありますので、通園かばん等には付けないうご協力をお願いします。
- 8、 給食について
- ・ 給食のコップ・歯ブラシは毎日洗って清潔な袋に入れて持たせてください。
 - ・ 環境が変わって一時的に食欲にも変化が出るかもしれませんが、無理をせずお腹の空く活動を多く取り入れていきたいと思ひます。
- 9、 飛騨市保育園共通の感染基準の用紙を配布しました。**感染の疑いのあるときは、医師の許可を得てから登園するようお願いします。**(判断に悩まれる場合は登園前に電話等にてご相談ください。)
感染症の場合「登園届」が必要です。(保護者による記入です。)
※集団生活でするので感染拡大防止の為にも体調不良時には受診をお願いいたします！！
- 10、園からのおたよりについて
- ・ 月1回 (園だより ますしまっこ) (学年だより) 月1~2回 (ますしまっこメール) 随時 (保健だより→すやすやだより) (運動だより)
 - ・ その他にも配布文書がありますので必ず目を通していただき把握していただきますようお願いいたします。
 - ・ 通園カバンを毎日点検し、園からの連絡の有無を確かめてください。
- 11、園での投薬は原則として出来ないことになっていますが、どうしても必要な場合は「薬の投薬依頼書」に記入していただきます。1枚配布しますので、コピーして使用して下さるようお願いします。
・土曜保育時の投薬については、継続時でも再度投薬依頼書をご記入ご持参下さい。(担当保育士保育室が異なりますので、事故防止の為ご協力下さい。)
- 12、本日学年毎にクラス名簿を配布いたしました。個人情報保護の為、今年度より園児名のみでの記載とさせていただきます。また緊急連絡網もありません。
※別紙にあります緊急メールの登録を必ずお願いいたします。(園よりのお知らせや緊急の連絡(お迎え依頼や避難状況報告等)に利用します。)
- 13、緊急連絡先などについて
- ・ 緊急連絡先・かかりつけ病院調べの用紙を配布しますので、記入して9日(月)までに提出して下さい。かかりつけ医はなければ記入の必要はありません。(かかりつけ医が出来ましたらお知らせ下さい。)緊急連絡先は随時連絡の取れる所の記入をお願いします。変更があればお知らせください。
- 14、標準保育希望の方で16:30以降のお迎えは職員玄関よりお入り下さい。

未満児室(ひよこ組)が標準時間(4時30分以降の)保育室となります。

★短時間保育→4:00までにはお迎え完了となります。ご協力下さい。

4:30分までは移行時間になっています。保育が必要な場合は申し出が必要です。(場合によっては理由等をお伺いいたしますのでご了承ください。)

★標準時間→勤務終了時間+通勤(帰宅)時間までが保育時間となっています。

登園時間につきましても就労時間に合わせ、必要な方は7:30分～の保育を行います。

こちらも保育が必要な場合はお申し出下さい。ご不明な点はお気軽にお声を掛けて下さい。

※保育時間(4時半以降の)につきましてもは就労・介護・看護等の理由をお尋ねする場合があります。

また状況が変更された場合(就労先の変更等)は保育園にお知らせください。

保護者会より



年中・年長保護者のみなさまへ

今年度も保護者会費を指定金融機関JA口座より引き落としさせていただきます。

登録口座の変更を希望される方は担任の先生までお申し出下さい。

その際担任より口座振替依頼書を渡されますので、必要事項を記入、届印の押印をし

4/12(木)までに担任まで御提出下さい。



子どもの笑顔

はじめの一歩を踏み出した子どもたち。明日からはお家の方から離れての生活が始まります。

お母さんと離れる寂しさから泣く姿や、わが子の様子が気になり物陰からじーっと様子を見つめる

お母さんの姿、中にはわが子愛しさのあまりお母さんも涙を浮かべて園を後にする姿もあります。

でも大丈夫です！！ 個人差はあってもみんな笑顔で通園出来る日は必ずやってきます。

私たち保育者がプロ！の名にかけて保育園が笑顔で過ごせる場所にしていきます。

子どもの笑顔は保護者の方にとっても何よりの宝物だと思います。子どもの笑顔には心が現れます。大人と違って愛想笑いや作り笑いがなく、『うれしい』『楽しい』『面白い』と感じた時だけの自然現象であり、そこに緊張感があると笑わなくなります。

保育園が自分を出せる場所となり、リラックスできる空間になるように…保育士も子どもたちとの新

しいスタートを笑顔いっぱい始めます！！

《食育だより》

☆『食べること』の大切さ

「食べることは生きること」と言われるように食は体を健やかに保つうえで、欠かせないものです。とくに乳幼児期は目覚ましく発育する時期で、味覚も形成されていきます。食への興味、関心を広げるきっかけはたくさんあります。ご家庭とも連携し、食の大切さを子どもたちに伝えていき、これからの時代を担っていく子どもたちの「生きる力」となる「食育」を、これから1年、一緒に考え園でもいろんな方法で実践していきたいと思えます。

※園だよりで毎月お知らせしていきます。

～子どもたちに身につけてほしい「5つの能力」～

1、食べ物を選ぶ能力

元気に過ごすためにはバランスよく食べることが大切です。そのバランスを子どもが理解し、自分で考えて適切にたべものを選ぶ能力。

2、元気な体がわかる能力

子どもにわかりにくく表現しづらい自分の体を、便を通して判断し、健康な便はバランスのとれた食事からということを知り、食べたもので体調を整えることができる能力。

3、料理をする能力

毎日の生活の中で、献立を考えたり、食材を選んだり、実際に料理したり、食事ができるまでの過程を楽しむことが「料理する能力」へつながる。

4、食べ物の育ちを知る能力

どんな食べ物がよいのかを理解するには食べ物の育ちを知ることが必要です。自分でも栽培してみることなどで、安全な食べ物は何かということに関心を持つようになります。

5、味がわかる能力

素材そのものの味がわかる能力も必要です。子どものときからできるだけ化学調味料に頼らない本物のだしに親しむことで、鋭敏で感性豊かな味覚が育ちます。

※ 記載した内容はあくまでも参考として…どんなこともあります。頑張りすぎないで下さい。そこに愛があれば大丈夫！！みんなで食べるごはんはとにかくおいしい！！

大人になっても思い出せる「おいしい記憶＝あたたかな家庭の記憶」となると良いですね。